

第3章 台東区が目指すべきまちの姿

1 将来像・基本目標・将来イメージ(本編P3-2~)

- 台東区基本構想で示す将来像・基本目標を実現するために、都市計画マスタープランの将来像・基本目標として設定
- 地域特性に応じたひとのいとなみを意識したまちづくりの将来イメージを提示

まちづくりの将来像・基本目標

世界に輝くひとまち たいとう

- あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現
- いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現
- 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現
- 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現

まちづくりの将来イメージ(案)

世界に輝く魅力
があるまち

歴史や文化、多彩なまちの
魅力が、人々を惹きつける

伝統と
チャレンジが
生み出す
活力が
あふれるまち

江戸から続く
多様性が
あるまち

みどりが
まちに溶け込む
快適なまち

いとなみを
支える
安全安心なまち

たとえば...

上野、浅草等をはじめ、特色ある諸機能の集積により、居住者、通勤・通学者、来街者等の増加と交流が活発化し、絶えず賑わい、新しい価値が生まれている

様々な生活様式やワークスタイル、価値観が展開され、歴史・文化の良さや時代に対応した新たなコミュニティが併存する

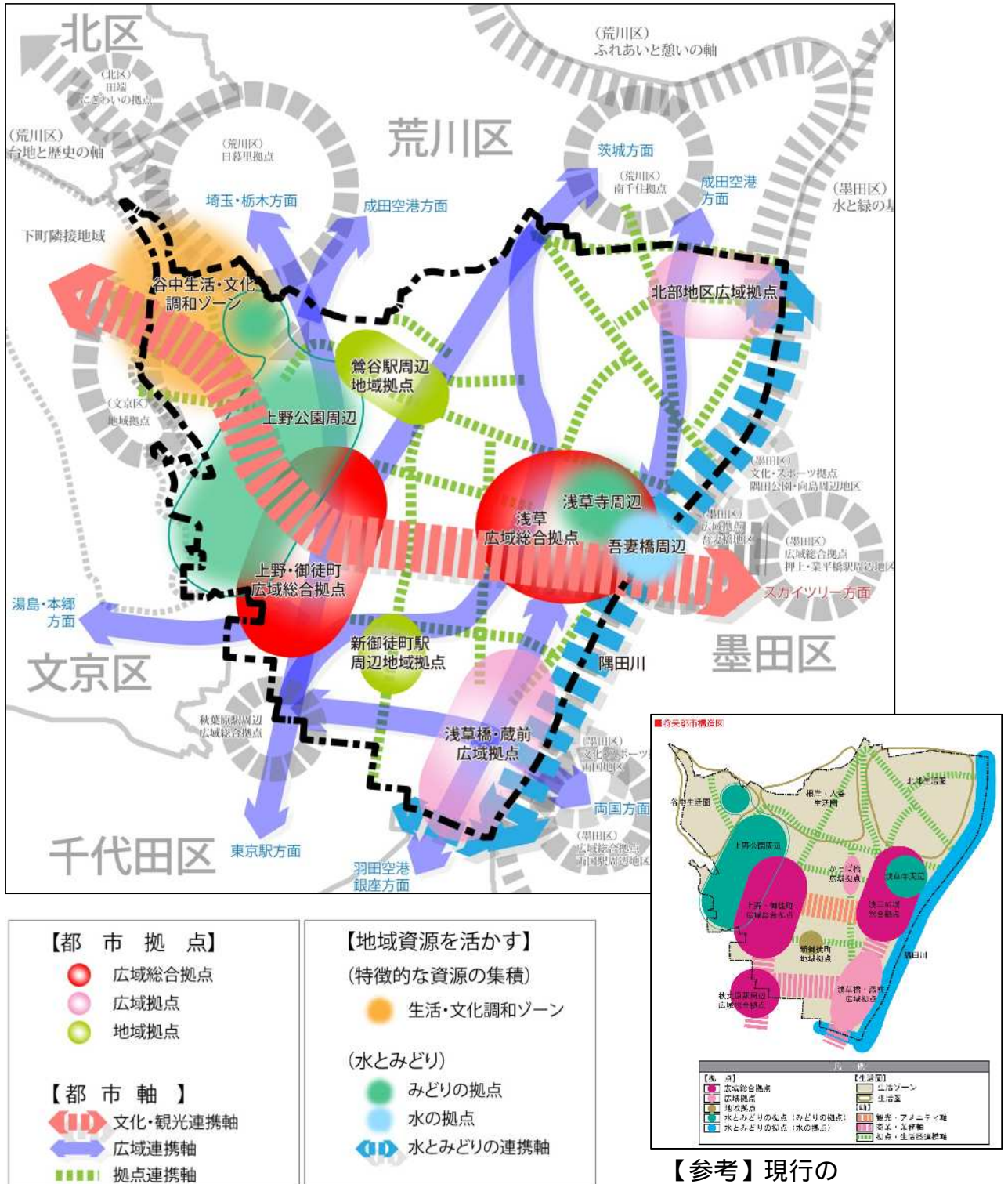
上野公園、不忍池、隅田川などの貴重な自然環境と、身近なみどりが都市活動と融合したうるおいにあふれている

地域性を反映した防災まちづくりが進み、「自助」「共助」「公助」一体による、まちの魅力を支える安全性が高まっている。

2 将来都市構造(本編P3-4~)

- 台東区の将来のまちづくりを実現していくために、まちの成り立ちや生活を前提として、地域の個性を活かしながら、活力と魅力を高めていくために『望ましいまちの姿 = 将来都市構造』を提示し、魅力あるまちづくりを進める。

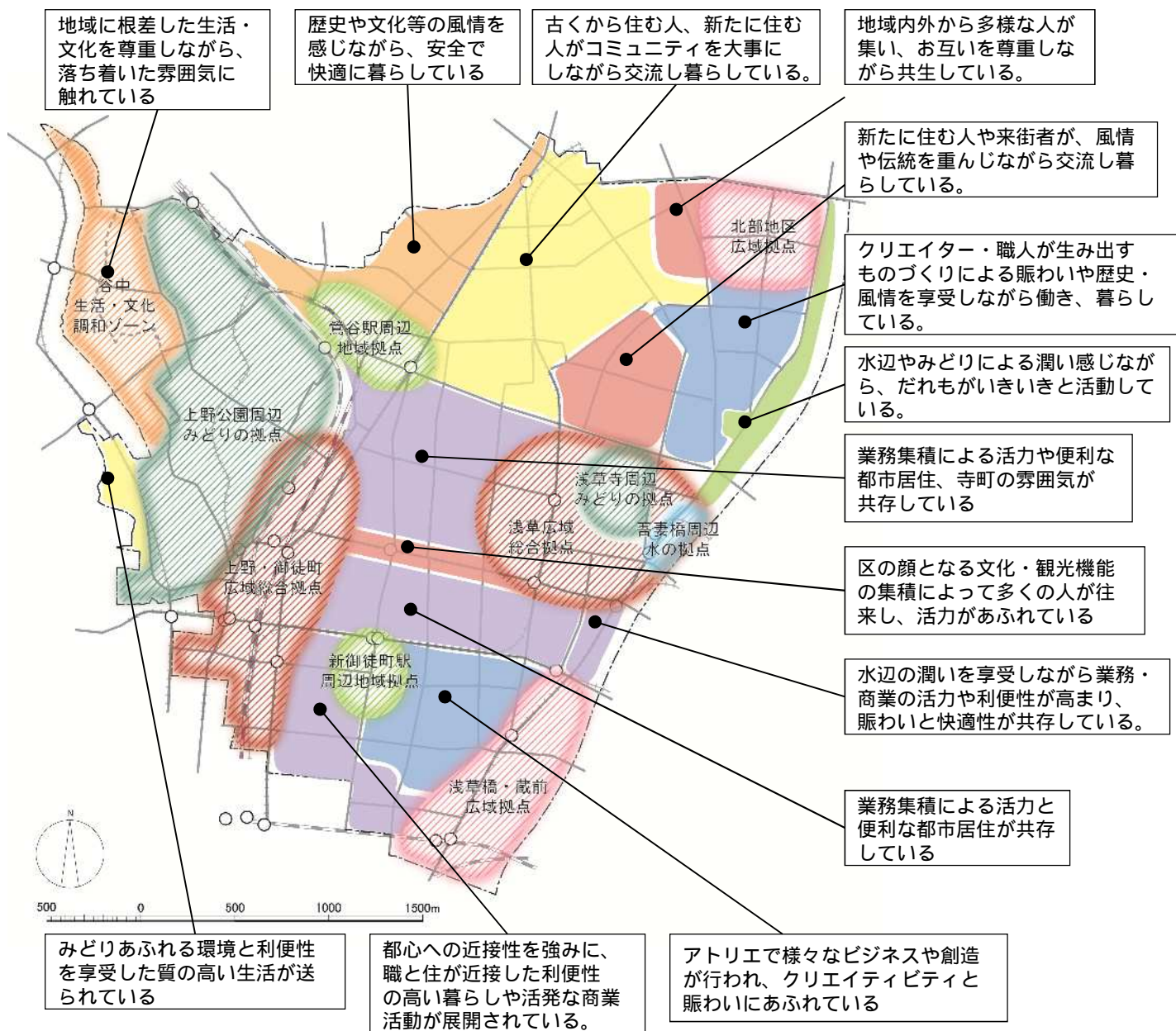
将来都市構造図(案)



3 将来地域像 (本編P3-8~)

- 台東区の将来のまちづくりを実現していくために、それぞれの地域のまちの使われ方・人の活動を含むエリアのビジョンを提示することにより、魅力あるまちづくりを進める。

将来地域像 (案)



4 土地利用の方針(本編P3-10~)

- 各地域の特性とまちの連続性や居住環境の一体性等を考慮し、基本的な7つの土地利用区分をベースとし、さらに地域の特色を強化する土地利用を階層的に重ね土地利用の方針とする。

土地利用方針図(案)



基本的な土地利用区分	特色を強化するエリア
商業・業務地	文化・観光・都市機能集積エリア
近隣商業地	特色のある賑わいエリア
沿道機能集合地	歴史・文化エリア
都市型複合市街地	ものづくりエリア
都市型住宅地	
生活・文化調和住宅地	
水・みどり	



【参考】現行の土地利用方針図